個人投資家向け会社説明会
2025年3月1日（土）

医療総合商社
オルバヘルスケアホールディングス株式会社
現状と将来

代表取締役社長　前島 洋平

（証券コード：2689　旧 株式会社カワニシホールディングス）

当社HP
https://www.olba.co.jp/

つなぐ、人と未来。
OLBA HEALTHCARE

スピーカー自己紹介　前島洋平

1991年	岡山大学医学部修了、同第三内科入局　※各病院の名称は現在のもの
1997年	岡山大学大学院医学研究科（内科学）修了（医学博士）　専門：腎臓内科
1998年	米国 ハーバード大学医学部 Beth Israel Deaconess Medical Center腎臓内科部門に研究留学
2001年	岡山大学病院 第三内科 助手
2009年	岡山大学病院 講師 血液浄化療法部副部長
2011年	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・教授 〈CKD・CVD地域連携・心腎血管病態解析学〉
2014年	当社　取締役就任
2015年	当社　代表取締役社長就任
2018年	GLOBIS経営大学院　修了（経営学修士：MBA）

医師・教育者と経営者の側面を持つ

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

Contents

- 会社紹介・企業理念・事業概要
- 医療機器販売業　業界説明・当社の強みと弱み
- 業績概要・株主還元
- 中期経営計画　概要
- 参考資料

会社紹介・企業理念・
事業概要

OLBA
HEALTHCARE

医療･介護機器販売業　事業内容①

医療器材事業
医療現場のトータルパートナー

Kawanishi　SNS　Kawanishi Barc Med

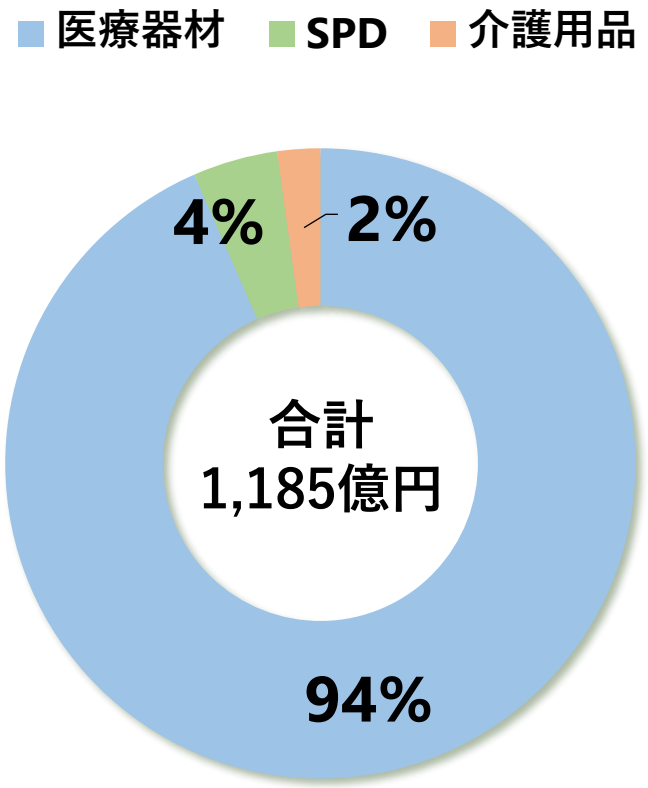
SPD事業 HOSNET
医材流通のスペシャリスト

介護用品事業 LIFE CARE
介護用品のトータルサポート

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

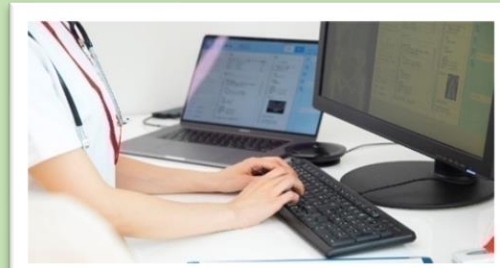
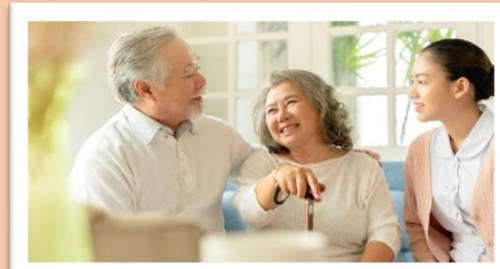
医療・介護機器販売業　事業内容②

売上高構成比



[2024年6月期] 売上高（営業利益）

※売上高はセグメント間内部売上高含む

1,121億円 （20億円）		**医療器材事業** 医療現場のトータルパートナー
52億円 （1億円）		**SPD事業** 医材流通のスペシャリスト
26億円 （2億円）		**介護用品事業** 介護用品のトータルサポート

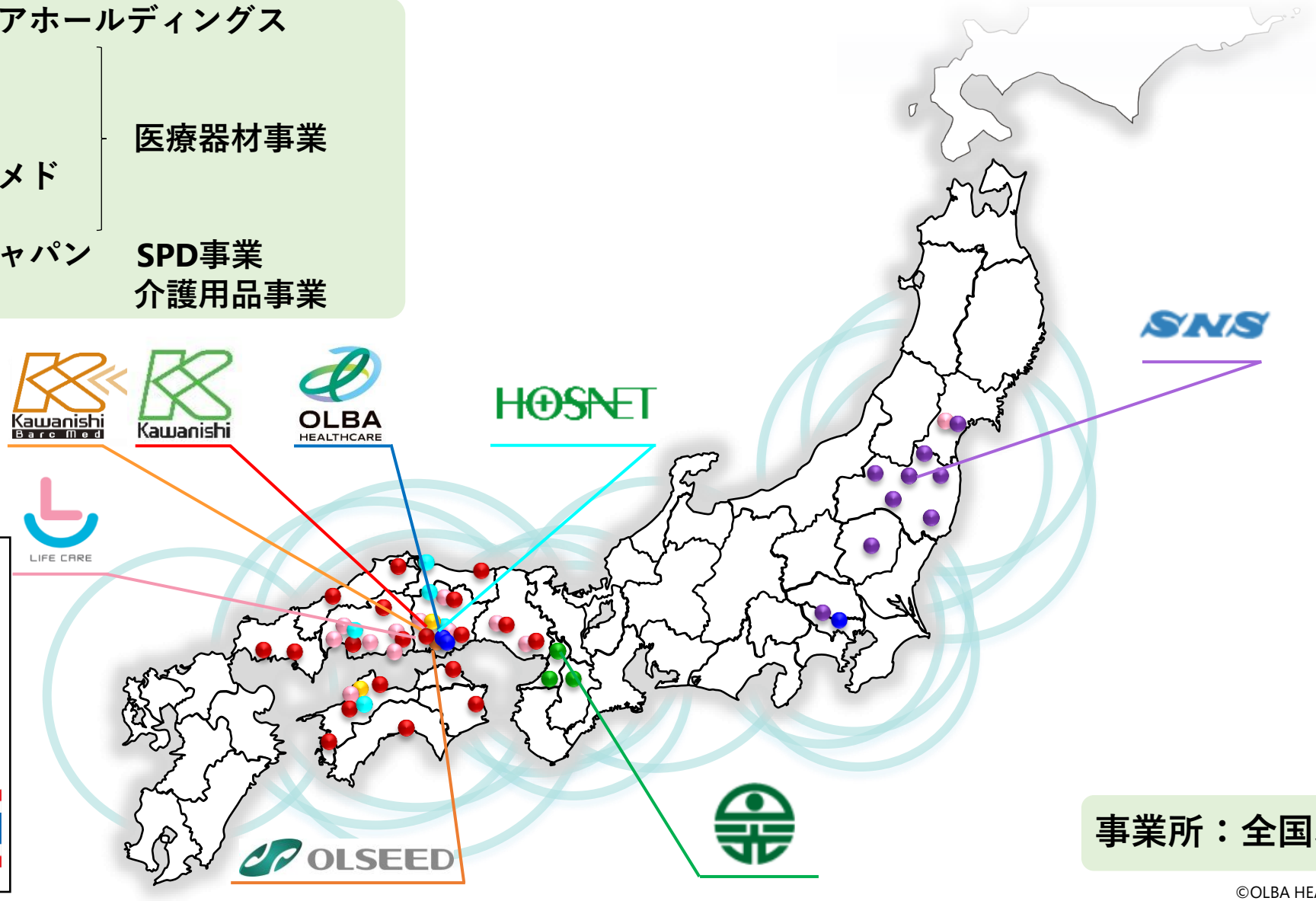
©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

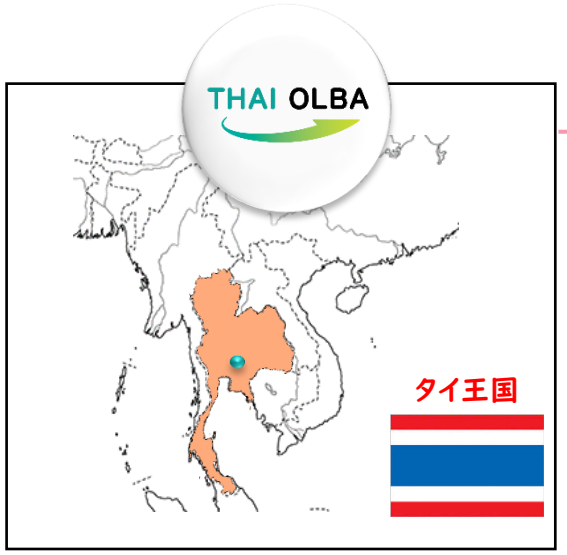
オルバグループの展開地域

- オルバヘルスケアホールディングス
- カワニシ
- 日光医科器械
- サンセイ医機
- カワニシバークメド
- オルシード

（カワニシ〜オルシード：医療器材事業）

- ホスネット・ジャパン：SPD事業
- ライフケア：介護用品事業





事業所：全国55拠点

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

企業理念・存在意義　（パーパス）

ビジネスを通じて、

医学・医療・介護の発展に貢献し、

国民の健康長寿に寄与する

社員憲章

事業のあり方

- ビジネスを通じて、医学・医療・介護の発展に貢献し、国民の健康長寿に寄与する
- 革新的な新機能・新技術の恩恵を、患者と医療機関に速やかに適切に提供する
- ステークホルダー（顧客、取引先、社員、地域社会、株主）の皆様に、誠実かつ継続的に価値を提供し、持続可能な経営を追求する
- 業界の内外を問わず積極的に交わり、創造性を育み、グローバルな視点でフロンティアを探求する

組織のあり方

- 人材育成を尊び、「マネジメント（人を通じて事を成す）」に重きをおく

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

企業理念(社員憲章)浸透の取り組み

社員憲章

事業のあり方

- ビジネスを通じて、医学・医療・介護の発展に貢献し、国民の健康長寿に寄与する
- 革新的な新機能・新技術の恩恵を、患者と医療機関に速やかに適切に提供する
- ステークホルダー(顧客、取引先、社員、地域社会、株主)の皆様に、誠実かつ継続的に価値を提供し、持続可能な経営を追求する
- 業界の内外を問わず積極的に交わり、創造性を育み、グローバルな視点でフロンティアを探求する

組織のあり方

- 人材育成を尊び、「マネジメント(人を通じて事を成す)」に重きをおく
- ダイバーシティを重視し、多様な意見や価値観、働き方を認め合う
- いかなるときも、フェアーな競争と取引を心掛ける
- 競争によってもたらされた成果は、新たな価値を創造するために再投資する
- メンバーが心身ともに健康で、貢献意欲を持つことのできる環境を整備する

メンバーのあり方

- 自発的かつ主体的な成長意志を持つ
- 過去の成果に安住せず、謙虚に学び続ける
- 自身の貢献や努力なしに便益を得ようとするフリーライディングを善しとしない
- 社内外のビジネス上のパートナーを尊重し、高い倫理観と誇りをもって業務に臨む

OLBA GROUP
つなぐ、人と未来。

社内報掲載の社員作成４コマ漫画

第26話「出比留(でひる)先輩、ふりだしに戻る」

～高い倫理観と誇りをもって業務に臨もう～

作:理念共有プロジェクト4コマ漫画チーム　画:財津BOX(ライフケア)

OLBA4コマ

言いにくいことほど早く言おう

誰にでも失敗はあるもの。それを隠したりすると問題はさらに大きくなりかねませんから、すぐに相談や報告をしましょう。自分の過ちを認めることは、あなた自身の成長にもつながるはずです。

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

医療器材事業　主な取り扱い製品

多品種・少量使用の医療器材を、手術･患者に合わせて準備

超音波メス

ジョンソン・エンド・ジョンソン　ホームページ
（https://www.jnj.co.jp/）より

人工膝関節

ジンマーバイオメット　ホームページ
（https://www.zimmerbiomet.com/）より

ペースメーカー

メドトロニック　ホームページ
（https://www.medtronic.com/）より

経皮的心肺補助システム ECMO

テルモ　ホームページ
（https://www.terumo.co.jp）より

人工呼吸器

フィリップス　ホームページ
（https://www.philips.co.jp/healthcare）より

手術支援ロボット

インテュイティブサージカル　ホームページ
（https://www.intuitivesurgical.com/jp/）より

マスク､手袋､
手術ガウン、ガーゼ

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

医療機器販売商社の機能と社会的意義

各医療機器メーカー製品（約1000社）

商品仕入

商品仕入

商品仕入

医療機器販売商社（当社グループ）

- 商品安定供給
- 器材選定支援
- 緊急手術対応
- 適正使用支援
- 最新医療情報提供

OLBA GROUP
つなぐ、人と未来。

商品販売・サポート

医療機関

最適かつ最先端の医療の提供に注力

患者をサポートする医療チームの一員として、我が国の医療現場を支えるインフラとしての役割を担う

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

HOSNET ホスネット・ジャパン

医療機関の物品管理を総合的にサポート

SPDとは

Supply　（供給）
Processing　（加工）
Distribution　（流通）

- ●医療機関の効率化支援サービス
- ●院内物品配送、適正在庫管理
- ●病院の購買価格の検証
- ●診療報酬管理の支援

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

介護用品事業

ライフケア

ご自宅での介護をサポート

- ●福祉用具（電動ベッド、車いすなど）のレンタル・販売
- ●住宅の改修（介護用のバリアフリー化など）
- ●ケアプランの作成・支援

レンタル用品例

介護用ベッド

介助用車椅子

販売用品例

伸縮杖

補聴器

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

医療機器販売業　業界説明・
当社の強みと弱み

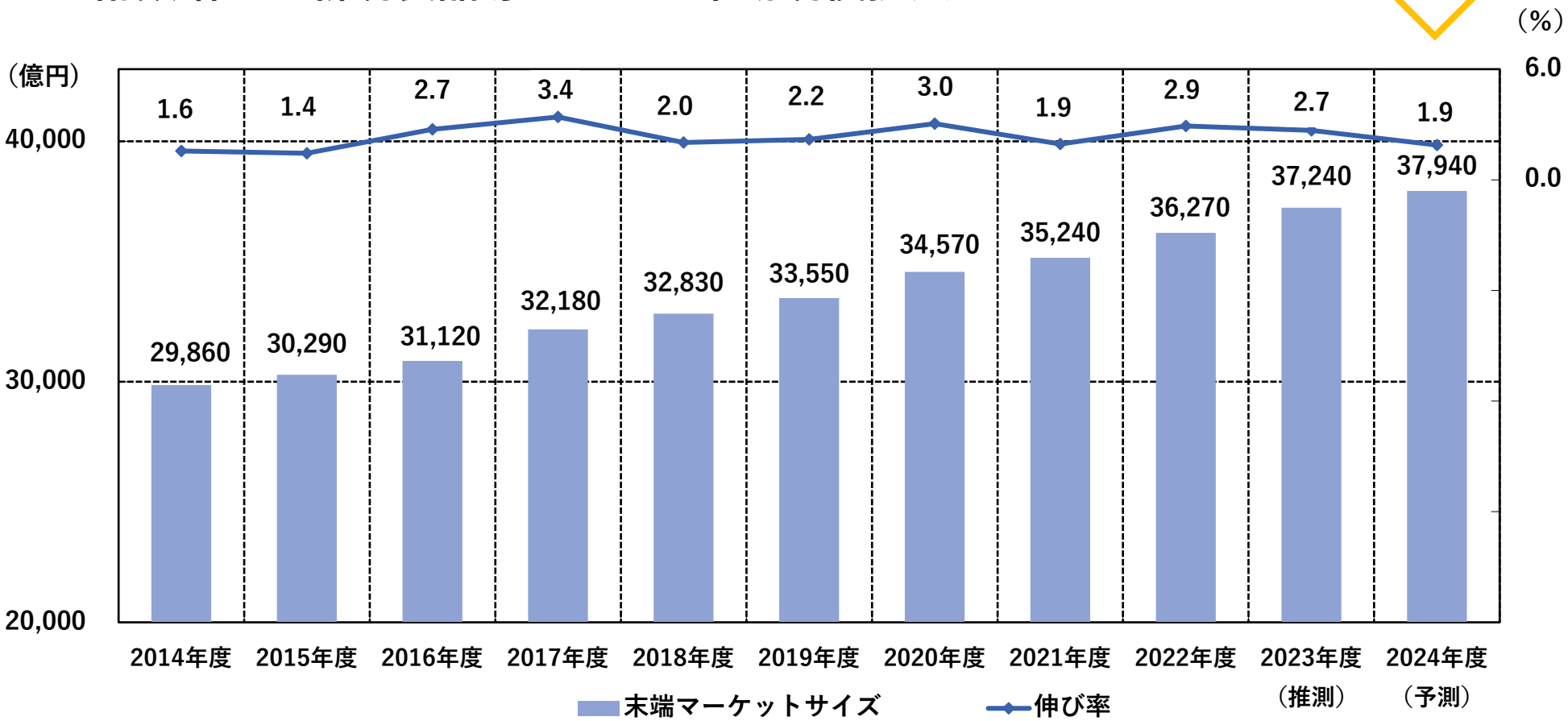
OLBA
HEALTHCARE

医療機器の国内市場規模

医療費抑制政策あるも安定的に市場成長

- 新型コロナの影響から回復し、市場は安定的に拡大
- 手術数増加や新規製品導入により市場規模拡大

2024年度は
3兆7940億円の予測



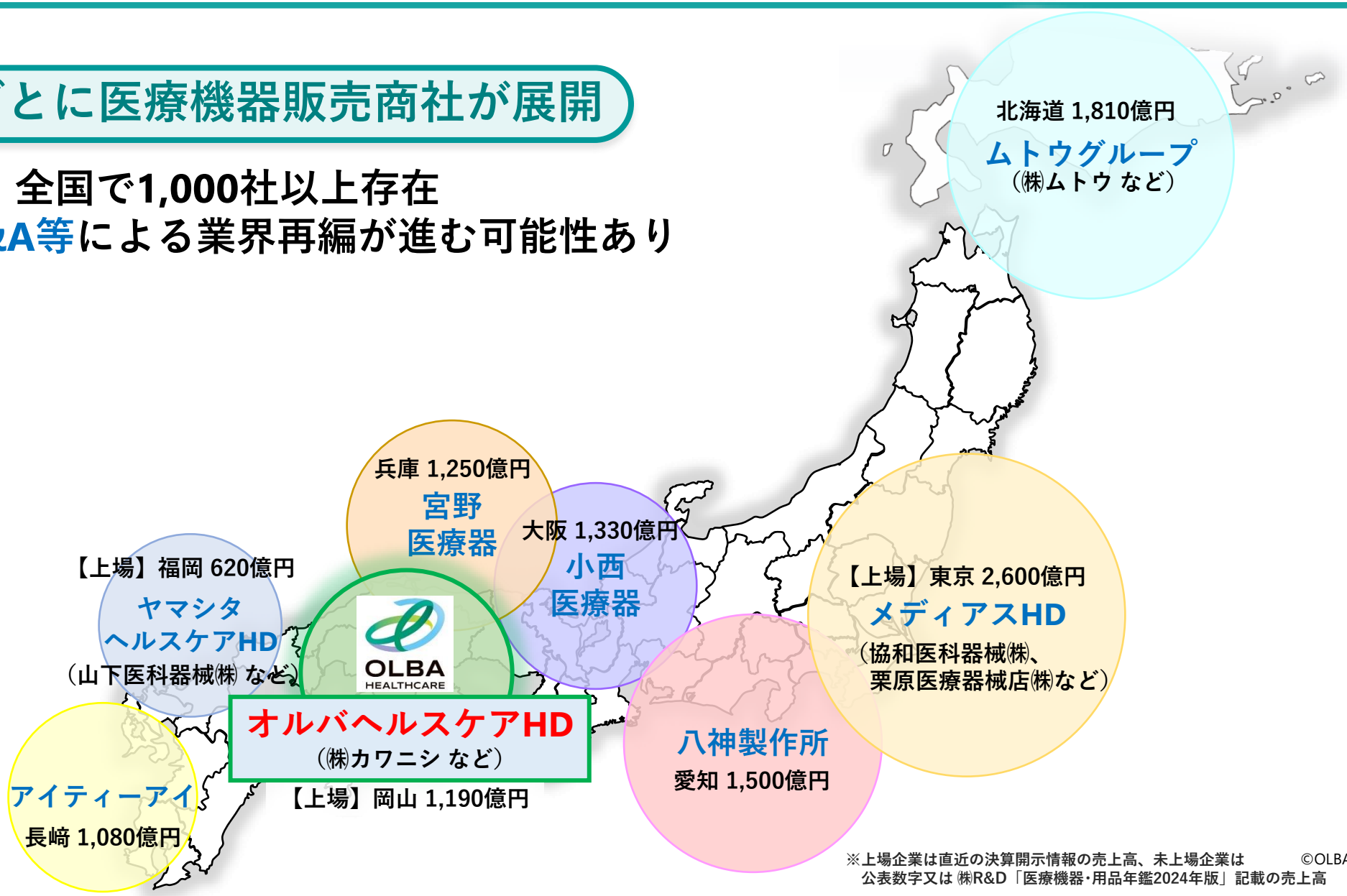
＊㈱R&D 「医療機器・用品年鑑2023年版」 「医療機器・用品年鑑2024年版」より加工

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

広域医療機器販売商社の状況

地域ごとに医療機器販売商社が展開

その他、全国で1,000社以上存在
今後M&A等による業界再編が進む可能性あり



※上場企業は直近の決算開示情報の売上高、未上場企業は公表数字又は㈱R&D「医療機器・用品年鑑2024年版」記載の売上高

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

当社の「強みと活用」「弱みと対策」

強み・活用

- **中四国圏でシェアNo.1（顧客・仕入れ先からの信用が基盤）**
  ⇒**安定的な利益確保**による新規投資実施が可能

- **成長の源泉となる人材育成・DX投資**
  ⇒**約1年間の新入社員教育等**により、顧客のニーズを的確に把握
  ⇒**ICTツール活用**による営業活動の後押し

・電子カタログ
・物流統合システム
・経費精算システム
・名刺管理システム
・RPA活用　　他

弱み・対策

- **低利益率（卸売業の業界特性）**
  ⇒タイ王国を始めとした海外展開、自社開発商品等の**高付加価値事業**

- **大都市圏での低シェア（高い参入障壁による進出困難）**
  ⇒新規事業による全国向け販売。**自動精算機事業では約4割が関東圏**での販売。

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

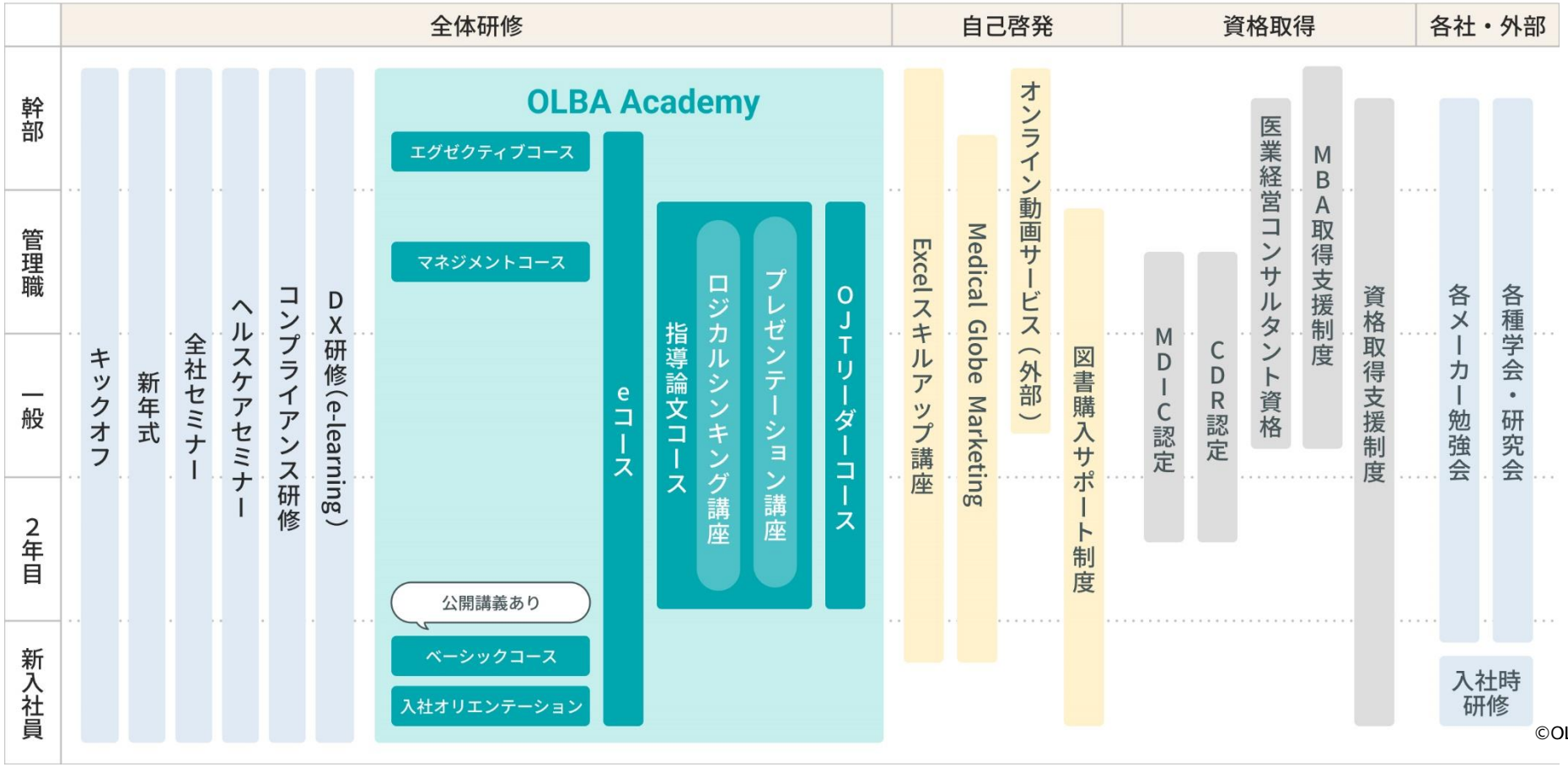
成長の源泉　人材育成

■ 体系的な人材育成・専門性の習得

30年の歴史を持つ社内教育制度「OLBA Academy」

社員のステージに合わせ学びの機会を設定。社員エンゲージメント向上

専門性・マネジメント力の構築
e-Learning講座も順次拡充



©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

業績概要・株主還元

OLBA
HEALTHCARE

（前期）2024年6月期　連結業績

売上高、売上総利益、営業利益、経常利益が過去最高

	百万円	予算比	前期比
売上高	118,564	+0.2%	+7.3%
売上総利益	13,600	△2.0%	+5.0%
売上総利益率	11.47%		
販売管理費	11,374	△2.6%	+5.3%
営業利益	2,226	+1.2%	+3.5%
経常利益	2,244	+1.6%	+4.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,500	+3.3%	+6.1%

１株当たり当期純利益　251.68円

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

（前期）2024年6月期　業績まとめ

※過去最高を更新

売上高

1,185億円
（前期比+7.35％）

ROE

13.8%
（5年平均12.7％）

配当利回り

4.0%
（※2024/6/30時点）

※過去最高を更新

営業利益

22.2億円
（前期比＋3.5％）

PBR

1.05倍
（※2024/6/30時点）

DOE

株主資本配当率

4.4%
（※2024/6/30時点）

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

（2Q）業績のトピック

■世界的なインフレ・円安

・海外製品が多い医療機器の**価格は上昇傾向継続**
・営業活動拡大や仕入改善等の対策を実施
・代替品提案織り交ぜながら、販売価格への転嫁交渉を実施。**一定の利益水準を確保**

■主力医療器材事業での関西支店設立

・関西エリアでの顧客獲得進み、神戸営業所を**関西支店へ昇格**

■好調な消耗品販売

・オリンパスマーケティング社との協力体制構築
⇒2023年4月開始から一巡後も、消化器内視鏡関連製品の売上高はトータルで**前期比9.1％増**
・関西エリアでの新規施設での獲得
⇒循環器消耗品の売上高はトータルで**前期比8.7％増**

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

（２Ｑ）2025年6月期 第２四半期 連結業績

売上高、売上総利益、親会社株主に帰属する中間純利益が過去最高

	百万円	予算比	前期比
売上高	60,627	△0.2%	+5.5%
売上総利益	6,819	△1.5%	+6.0%
売上総利益率	11.25%		
販売管理費	6,011	△1.8%	+5.8%
営業利益	808	+1.0%	+8.2%
経常利益	824	+3.9%	+10.5%
親会社株主に帰属する中間純利益	648	+27.2%	+33.3%

【親会社株主に帰属する中間純利益の差異について】
子会社の本社移転統合計画に伴う、
過年度の不動産減損処理に関する税効果会計の影響

１株当たり中間純利益　109.44円

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

（通期）2025年6月期 通期連結業績予想

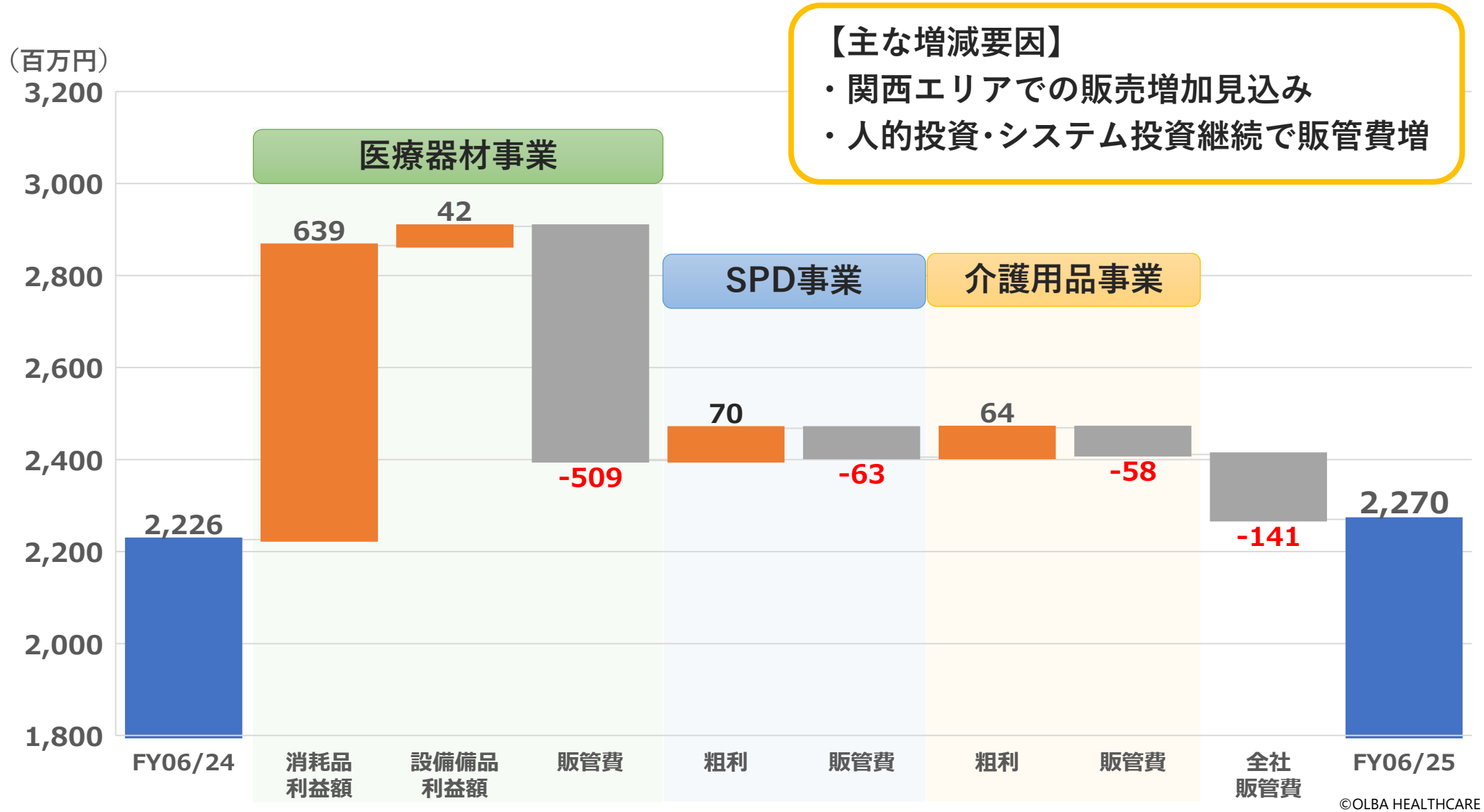
売上高、売上総利益、営業利益、経常利益が過去最高となる予想

（百万円）	予想	2024/6実績	増減
売上高	123,726	118,564	+4.4%
売上総利益	14,446	13,600	+6.2%
売上総利益率	11.68%	11.47%	+0.21
販売管理費	12,176	11,374	+7.1%
営業利益	2,270	2,226	+1.9%
経常利益	2,253	2,244	+0.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,465	1,500	△2.4%

1株当たり当期純利益　247.65円

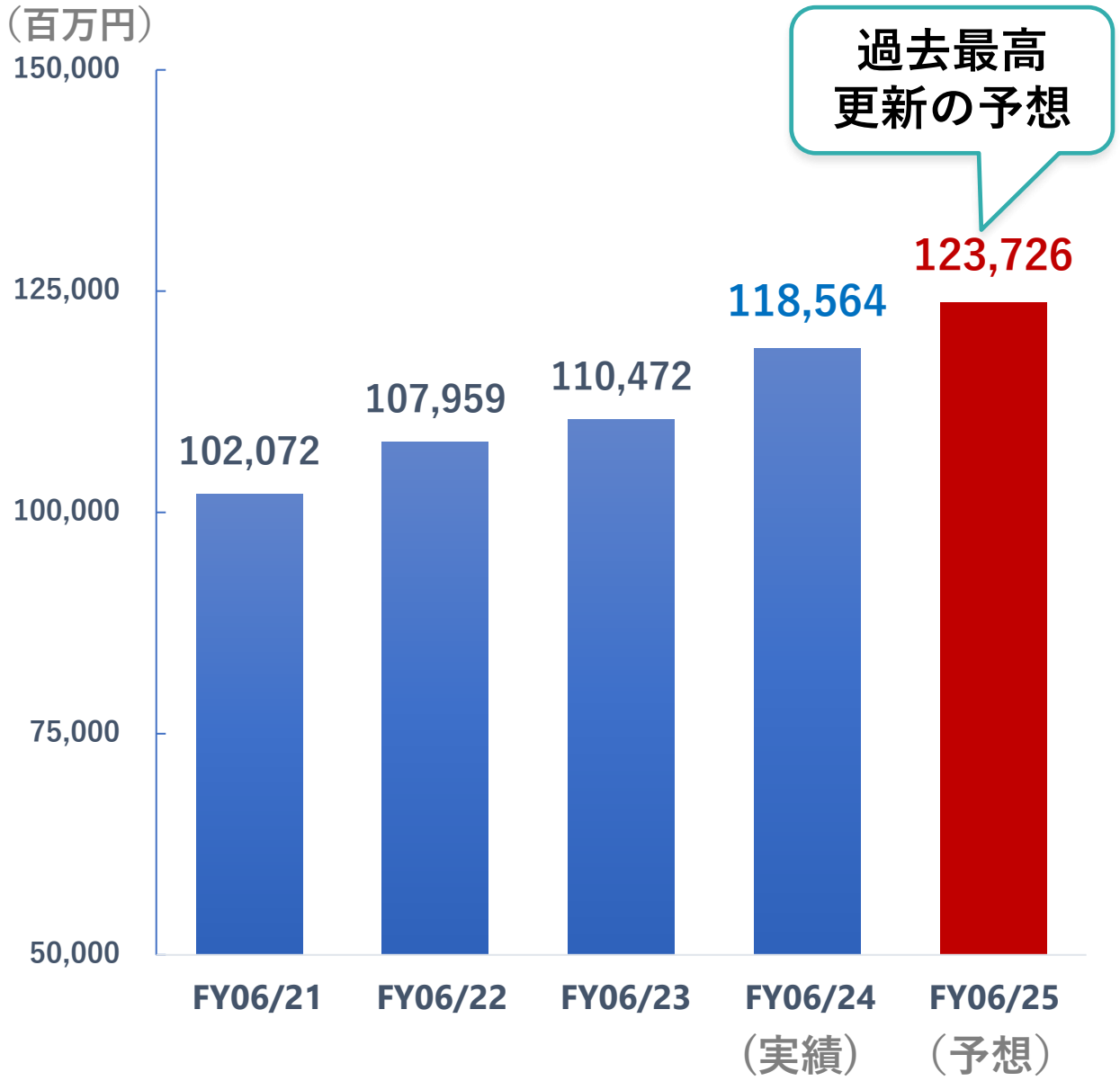
©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

（通期）2025年6月期 営業利益 増減要因



©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

【連結売上高】過去推移 と 2025/6期予想



2024/6期【実績】

1,185億円

※過去最高

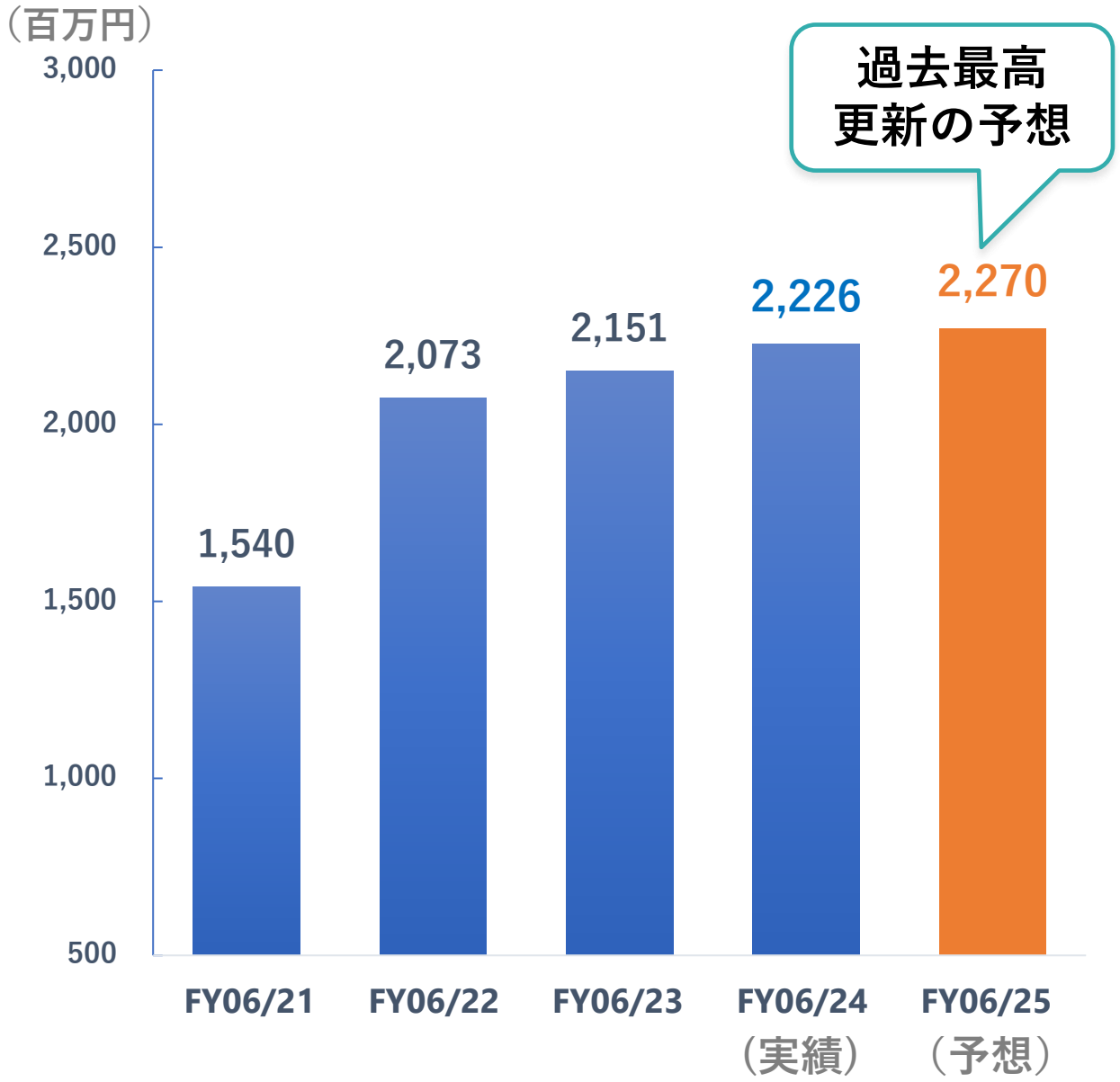
2025/6期【予想】

1,237億円

（前期比+4.4%）

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

【連結営業利益】過去推移 と 2025/6期予想



2024/6期【実績】

22.2億円

※過去最高

2025/6期【予想】

22.7億円

（前期比+1.9%）

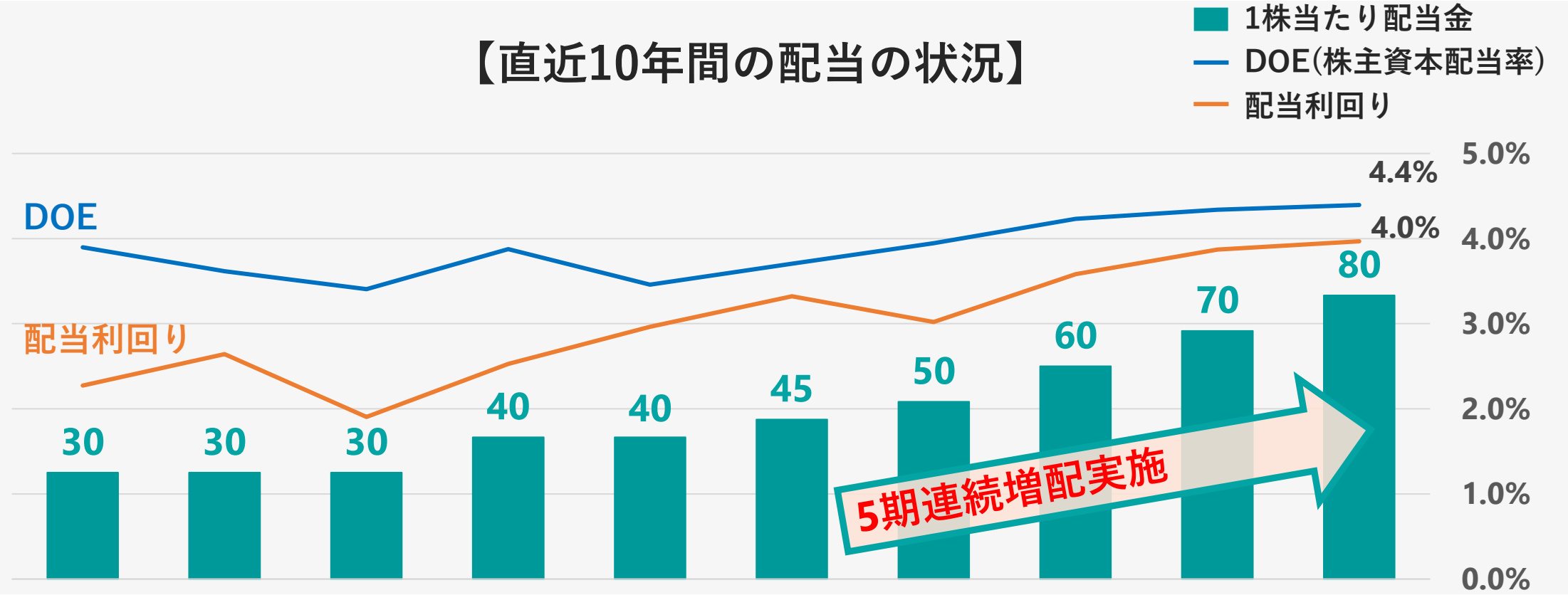
©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

配当の基本方針

① 増配又は維持を目指します

② 成長投資に備え内部留保に努めます

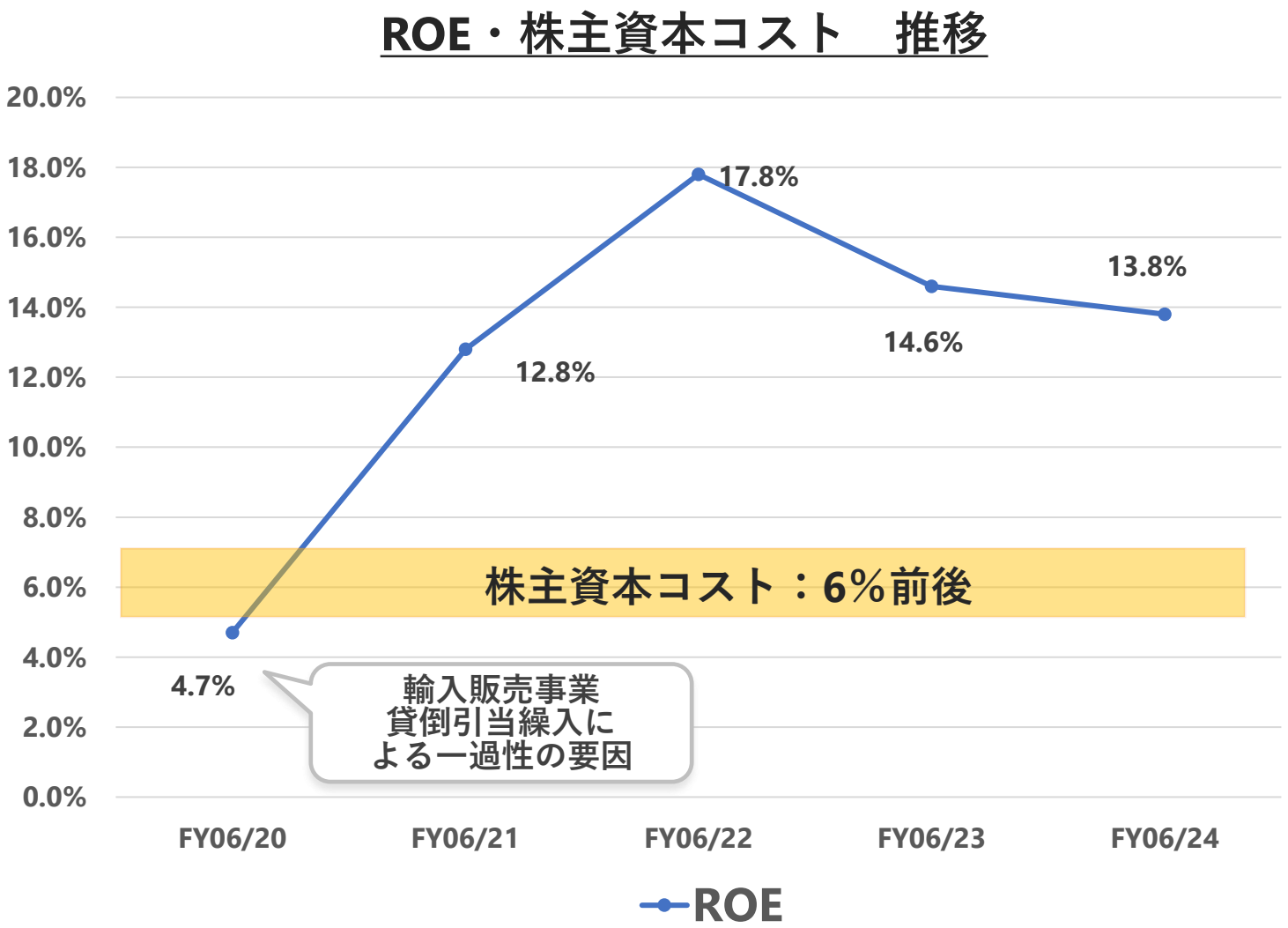
2025年6月期は80円の予想



※配当利回りは、各期の期末日時点の株価をもとに算定しています

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

資本コスト・資本収益性　現状分析



・エクイティスプレッド（%）
（ROE-株主資本コスト）
⇒約6%~7%前後

・継続的に資本コストを
上回る資本収益性を達成

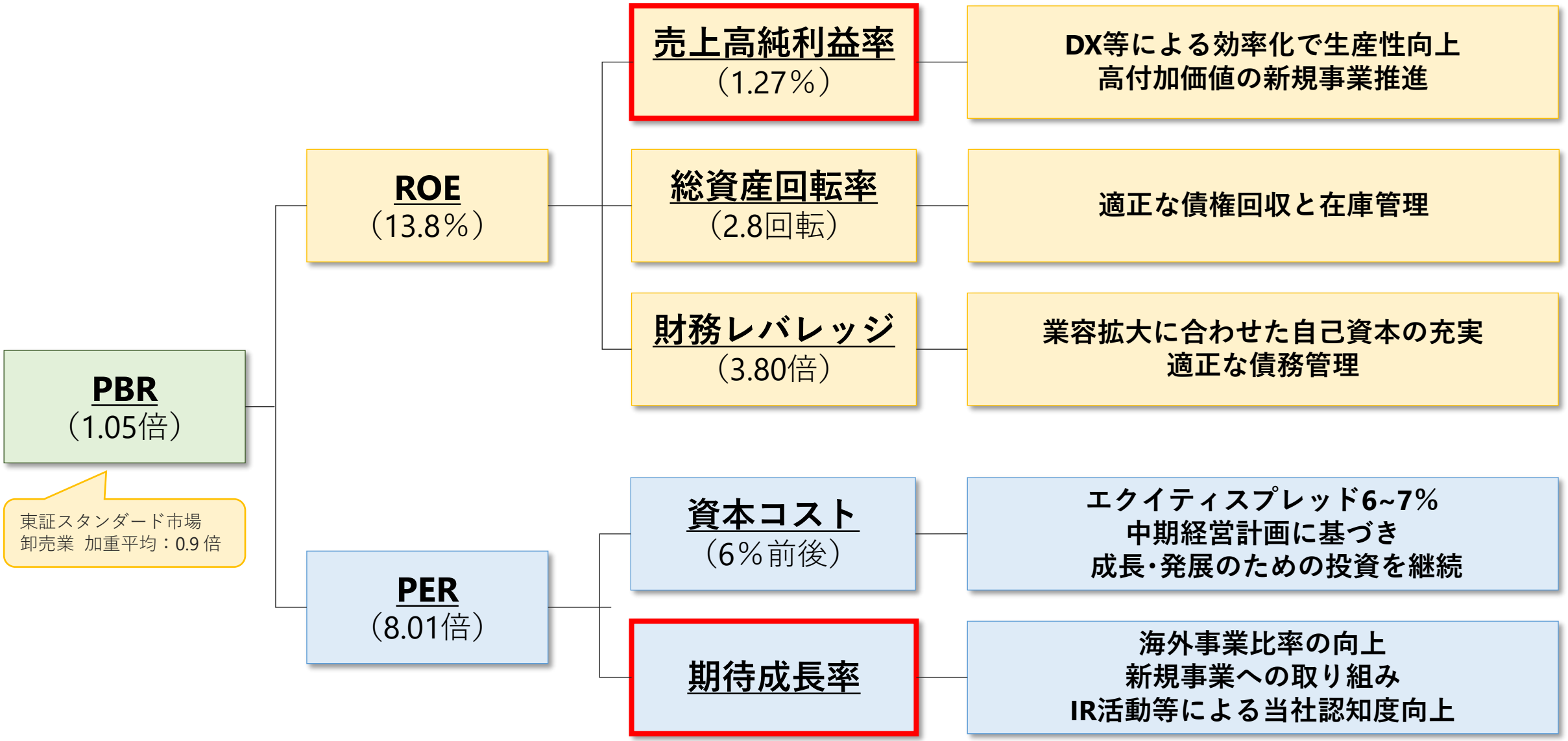
・ROEの過去5年単純平均
⇒12.7%

・中期経営計画に基づき
成長・発展のための投資を継続

※株主資本コスト算出参考値
・リスクフリーレート：10年国債利回り　・β値：0.8程度　・マーケットリスクプレミアム：7%程度

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

PBR向上の取り組み



※( )内 当社数値は、前期実績もしくは2024/6/30時点。東証指数は2024/6時点。

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

株主優待　QUOカード

保有年数	所有株式数	謹呈QUOカード
1年以上 3年未満	100株以上　1,000株未満	1,000円
	1,000株以上	4,000円
3年以上	100株以上　1,000株未満	2,000円
	1,000株以上	5,000円

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

中期経営計画　概要

OLBA
HEALTHCARE

中期経営計画
（2027/6期：売上高1350億円、営業利益27億円）

2025/6期～2027/6期 中期経営計画のポイント

社員憲章の共有

生産性向上

ロジスティクス・イノベーション
- 物流倉庫建設
- 仕入先との物流連携
- 域内物流のハブ機能

現業強化・効率化
- 営業活動の高度化
- 新地域・新顧客開拓
- 医療器材事業の仕入交渉力強化
- 整形外科業務のプロセス再構築
- バックオフィス業務の合理化・効率化

OLBA HEALTHCARE
つなぐ、人と未来。

サステナビリティ
- 人材育成・人材への投資
- 働き方改革／健康経営
- エンゲージメント向上
- ダイバーシティ促進
- 環境負荷の低減
- コンプライアンス徹底

外部連携促進
- 業務提携推進
- スタートアップ連携
- 医工連携

新規事業育成
- ASEAN事業育成
- バークメド事業拡大

未来への投資

OLBA-DX
- CRM/SFA/BI構築 電子カタログ充実
- Li-Flo活用・展開
- 商品マスタ改良
- グループウェア更新
- 人事システム更新
- ノーコードツール展開

各種AIの活用

ITスキルアップ
- ITパスポート取得
- e-learning受講
- DX人材育成

VISION 2030
国内最高の医療機器商社 ／ 営業利益の20%は海外から ／ 30以上の新製品・サービス

2027/6期目標

売上高 **1350** 億円

営業利益 **27** 億円

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

OLBA-DX　DX推進室による改革

稼働済み・対応済みの施策

➢ 新たな価値創造

・Webオーダーアプリ

➢ 営業支援・業務効率化

・独自電子カタログによる営業活動アシスト
・名刺管理システム
・経費精算システム
・物流統合システム開発
・RPA、ノーコードツール活用拡大

➢ 強固なセキュリティ対策

・EDR（エンドポイントセキュリティ）

取り組み中の施策

➢ さらなる営業支援・業務効率化を推進

・CRM、SFA構築
・販売管理システムの刷新
・生成AI利用拡大
・情報セキュリティ対策

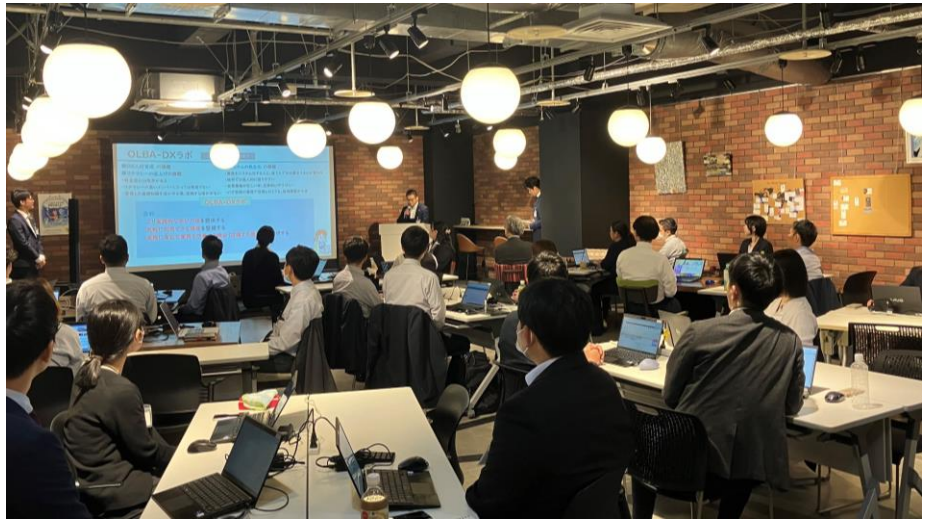
©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

OLBA-DX　DX人材の育成

ノーコードツール活用勉強会

2024年11月に、岡山市で勉強会を開催
グループ各社から選抜された社員でグループワーク等を実施

生成AI活用勉強会など
今後も適宜実施予定



その他の全社向けの取り組み

e-Learningによる全社員向けDXリテラシー教育の実施や、理解度評価のアセスメントを実施
また、ITパスポート試験の受験を奨励

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

ロジスティクス・イノベーション

物流倉庫建設

● 物流統合システム「Li-Flo」の稼働

2022年9月より事業会社のカワニシの拠点から順次稼働⇒グループ全体へ導入拡大へ

Li-Flo

在庫管理強化　品質管理強化　貸出業務効率化

導入拠点での効果

・バーコード読取やシステム連携等により、商品ピック・納品書出力の効率化、棚卸時間削減の効果

● 新岡山物流センター建設

2027年7月稼働予定で医療器材事業の新物流センター建設を決定

建設の趣旨

・業務効率化、BCP対策、新たな物流ネットワーク構築

・中四国地域における医療機器供給のハブ拠点

⇒「医療を止めない」の理念のもと、地域医療を支える拠点として医療機器の安定供給を担う

※詳細は「連結子会社におけるリースによる固定資産の賃借に関するお知らせ』をご覧ください

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

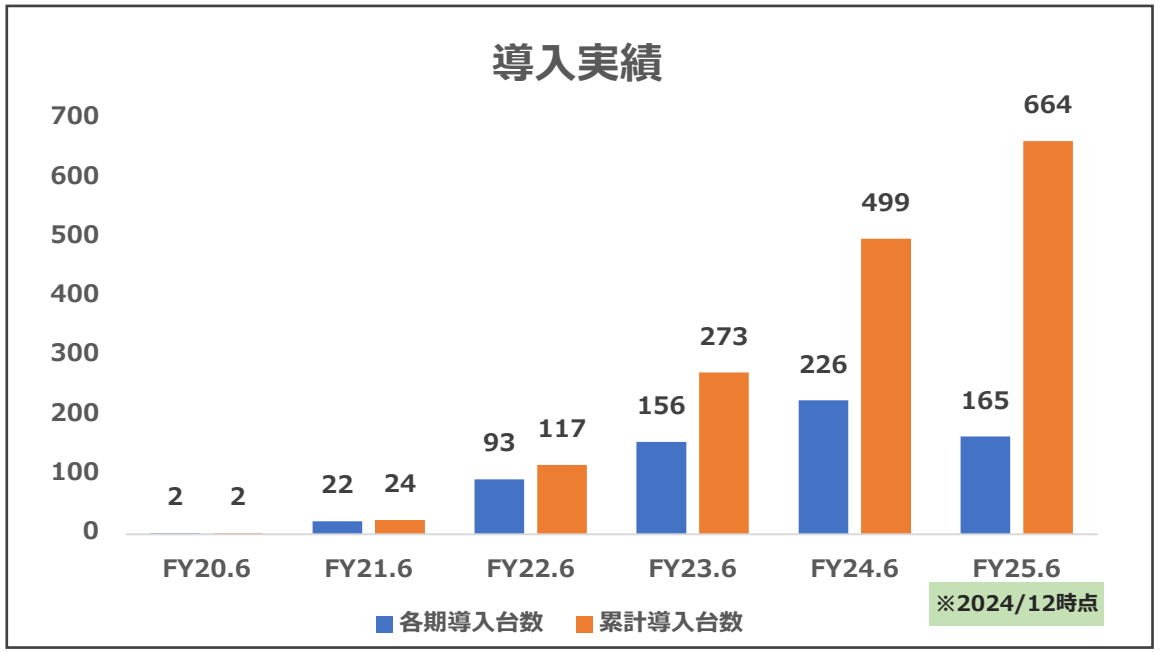
新規事業①「テマサック」販売好調

株式会社 カワニシバークメド

新規事業育成
バークメド事業拡大

クリニック向け自動精算機「テマサック」シリーズ

- 2024年7-12月期導入実績　・・・ **165台**
  （対前年同時期＋65台）
- 累計導入台数　・・・ **664台**
  （ 2024年12月末時点）



東京／名古屋／大阪／岡山／福岡に続き、
2024年7月に北海道の販売拠点を開設

新規事業② 株式会社オルシード設立（2025年1月6日）

OLSEED

新規事業育成
環境負荷の低減

低熱分解型アップサイクルユニット「OLSTECH（オルステック）」販売開始

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

低熱分解型アップサイクルユニット
「OLSTECH®（オルステック）」
大阪大学 環境安全研究管理センターとの共同研究開発
特許取得済

廃プラや食品残渣、生ゴミ、木くず、排泄物などさまざまな有機性の廃棄物に対応しています。有機物であれば分別する必要はなく、運用方法はユニットにまとめて投入するだけです。

炉内では化学反応熱を利用して持続的に低熱分解が行われ、投入してから数時間程度で、有機物が細かく炭化・減容され、最終的に炭酸カルシウムを主成分とする炭酸塩へと変換されます。

電源があれば、24時間365日稼働可能で管理者の立ち会いも不要です。

OLSTECH｜３つの特徴

1）CO_2やダイオキシンの排出を大幅に抑制
2）有機ゴミを300分の1の容積にサイズダウン, 二次利用
3）省スペース&低ランニングコスト（化石燃料不使用）

・開発コンセプトは「ゴミを出さない」
・2024年11月、沖縄県竹富町で離島でのごみ問題解消について運用実験開始

※詳細は「子会社の設立に関するお知らせ」、『「自然分解促進型アップサイクルユニットOLSTECHオルステック™」販売に関するお知らせ』をご覧ください

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

新規事業③「Babyeets®（ベビーツ）」上市

新規事業育成

新生児Live 配信＆メモリアルムービー作成サービス「Babyeets®（ベビーツ）」

Babyeets｜３つの特徴

01 専用カードを読み取るだけの簡単操作

02 遠隔地からのリアルタイム映像の視聴

03 退院後のメモリアル動画提供

利用者さまの声
・両親にライブ配信を共有しましたが、「簡単に見ることができたよ！」と喜んでいました。
・帝王切開後で動けない時に、わが子を見ることができて嬉しかったし感動した。

【開発への思い】
- 出産直後の感動や新生児の記録を家族、親族へ届ける
- 新生児に対する愛着形成の促進に寄与することを目指す

左：メモリアルムービーサンプル
右：愛媛大学杉山院長インタビュー

2024年12月に、愛媛大学医学部附属病院で運用開始

※詳細は、『新生児Live配信＆メモリアルムービー作成サービス“Babyeets”上市のお知らせ』をご覧ください

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

タイオルバヘルスケア事業

THAI OLBA

新規事業育成
ASEAN事業育成

タイ王国進出の理由

・ASEAN地域の経済的･地理的ハブ機能
・今後急速な高齢化を見込む
・タイ王国政府が医療産業育成に注力

【2023年1月26日設立記念式典 バンコク】

タイオルバヘルスケアの主な事業

➢ 全自動錠剤分包機の販売

㈱タカゾノとタイにおける正規販売代理店契約締結
病院へ設置準備中

➢ リハビリ用機器の販売

㈱モリトー他日本メーカーと協力し販売準備進行中

【㈱タカゾノ製品のタイ正規販売代理店】

TAKAZONO

全自動錠剤包装機

自動調剤台

㈱タカゾノ https://www.takazono.co.jp/index.html
㈱モリトー https://www.moritoh.co.jp/

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

医工連携　～医療機器販売業参加型 医工連携モデル～

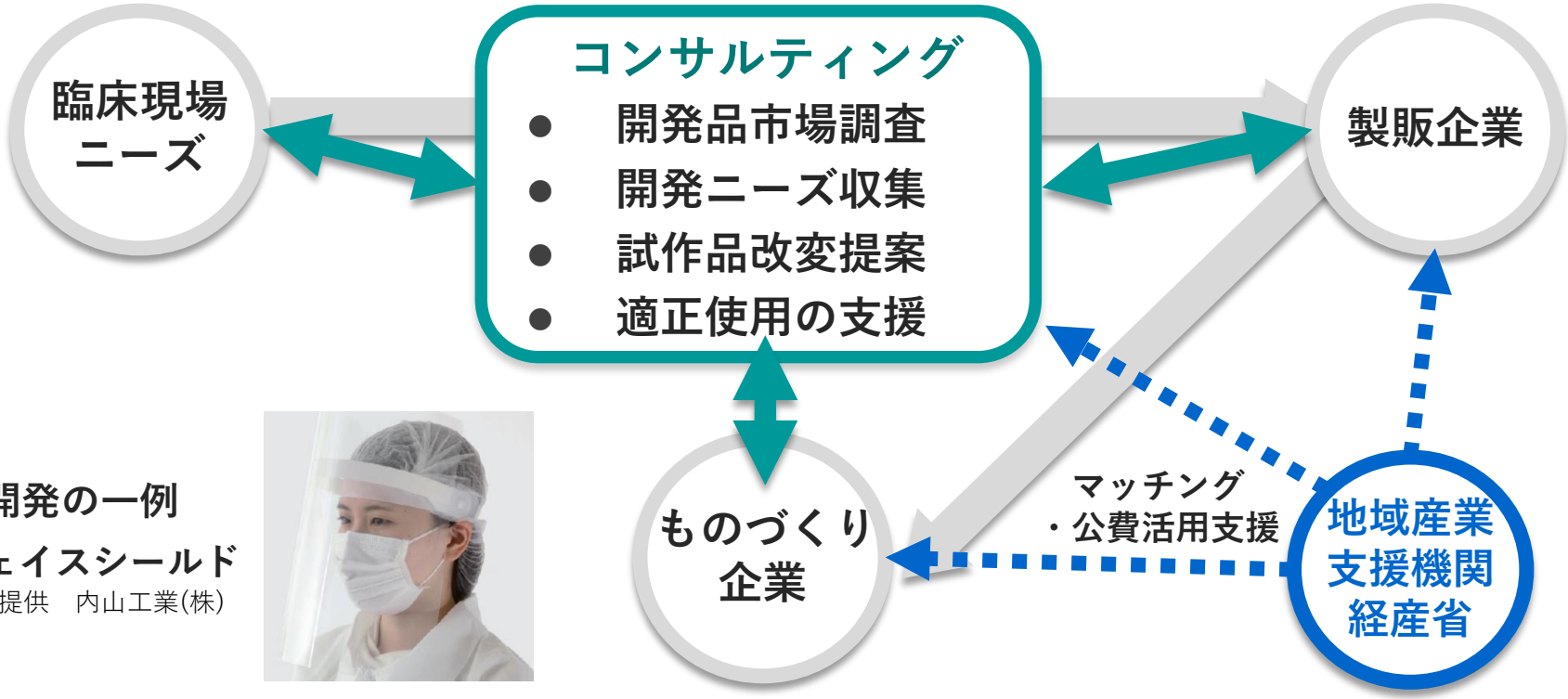
販路機能　豊富な顧客ネットワーク

全国３４都道府県の企業・大学・地域産業支援機関等と連携

※前島洋平：
（一社）日本医工ものづくりコモンズ　理事兼任

- **AMED事業“HealthTechHub中四国”への参画**

研究開発代表者：大原記念倉敷中央医療機構 臨床医学研究所（徳増 裕宣先生）
専門家人材：前島洋平(倉敷中央医療機構 特任フェロー) 他



開発の一例
フェイスシールド
画像提供　内山工業(株)

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

ESGへの取り組み

Environment（環境）

低熱分解型アップサイクルユニット「OLSTECH」販売開始

Social（社会）

【人的資本投資・働き方改革】

定期昇給+ベアで4～5%程度、男性の育児休業取得者増加

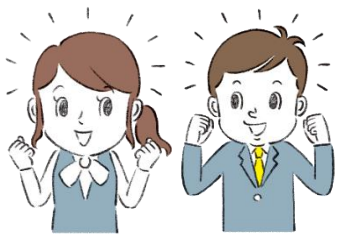
女性活躍推進、社員エンゲージメント向上の取り組み中

2024 健康経営優良法人 Health and productivity

【健康経営】

健康経営戦略マップ策定中

2024年9月　長期収入サポート制度(GLTD制度)導入



【地域社会のため】

安全かつ質の高い医療･介護機器、サービスの提供

Governance（ガバナンス）

経営の透明性・効率性・健全性を確保。グループ価値向上の実現

※詳細は、2024年1月31日公表の『「ESG に関する基本的な考え方」の更新のお知らせ』をご覧ください

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

持続的成長と株主還元の取り組み

VISION 2030

国内最高の医療機器商社

営業利益の20%は海外から

30以上の新製品･サービス

【主力市場】
医療・介護業界

創業103年
国の医療制度下で
安定的需要

【成長戦略】
新規事業拡大

医療介護事業の
収益をもとに
新規事業を創出

【株主還元】
増配又は維持

直近5期連続増配
上場以来減配なし

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

OLBA
HEALTHCARE

つなぐ、人と未来。

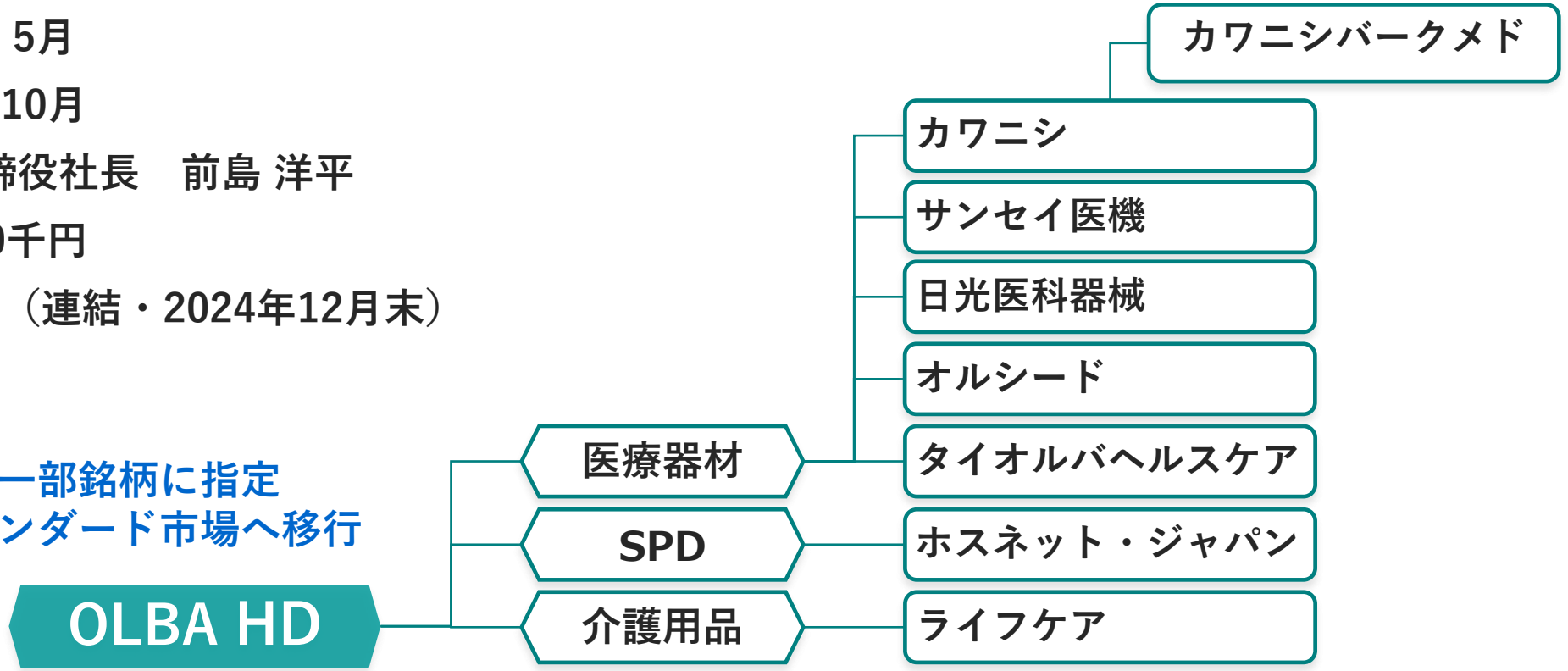
参考資料

OLBA
HEALTHCARE

会社概要

商　　号　オルバヘルスケアホールディングス株式会社
　　（旧商号　株式会社カワニシホールディングス）
本　　社　岡山市北区下石井一丁目1番3号
創　　業　1921年 5月
設　　立　1967年10月
代表者　代表取締役社長　前島 洋平
資本金　607,750千円
従業員　1,367名（連結・2024年12月末）
決算期　6月末

2020年3月 東証一部銘柄に指定
2022年4月 スタンダード市場へ移行



整形・循環器・手術関連・眼科～介護まで多様な事業ポートフォリオ

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

沿革

1921年5月	岡山市大雲寺町（現在の岡山市北区中央町）に、川西器械店を創業。
1927年9月	合資会社川西器械店に改組・設立。
1950年6月	有限会社川西器械店に改組・設立。
1967年10月	川西医科器機株式会社に改組・設立。
1985年10月	株式会社ライフケアを設立。
1996年7月	株式会社ホスネット・ジャパンを設立。
1999年1月	香川精器株式会社、株式会社四国メディカルアビリティーズと三社合併。 同時に商号を株式会社カワニシに変更。
2000年12月	東京証券取引所市場第二部へ上場。
2004年1月	営業部門を株式会社カワニシとして新設分社により設立。 同時に商号を株式会社カワニシホールディングスに変更。
2005年6月	日光医科器械株式会社の株式を100％取得。
2012年1月	サンセイ医機株式会社の株式を100％取得。
2014年8月	グループの業容拡大に伴い、岡山市北区下石井一丁目１番３号に本社移転。
2016年1月	株式会社エクソーラメディカルを設立。
2019年7月	株式会社カワニシバークメドを設立。
2020年3月	東京証券取引所市場第二部から同市場第一部銘柄に指定。
2021年1月	創業100周年を記念して、商号をオルバヘルスケアホールディングス株式会社に変更。
2022年4月	東京証券取引所の市場区分見直しに伴い、スタンダード市場へ移行。
2022年6月	株式会社カワニシバークメドの株式を100%取得
2023年1月	タイ王国にタイオルバヘルスケア株式会社（THAI OLBA Healthcare Co., Ltd.）を設立。
2024年1月	株式会社オルシードを設立。

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

OLBAグループ 社員憲章

事業のあり方

○　ビジネスを通じて、医学・医療・介護の発展に貢献し、国民の健康長寿に寄与する
○　革新的な新機能・新技術の恩恵を、患者と医療機関に速やかに適切に提供する
○　ステークホルダー（顧客、取引先、社員、地域社会、株主）の皆様に、誠実かつ継続的に
　　価値を提供し、持続可能な経営を追求する
○　業界の内外を問わず積極的に交わり、創造性を育み、グローバルな視点でフロンティアを探求する

組織のあり方

○　人材育成を尊び、「マネジメント（人を通じて事を成す）」に重きをおく
○　ダイバーシティを重視し、多様な意見や価値観、働き方を認め合う
○　いかなるときも、フェアーな競争と取引を心掛ける
○　競争によってもたらされた成果は、新たな価値を創造するために再投資する
○　メンバーが心身ともに健康で、貢献意欲を持つことのできる環境を整備する

メンバーのあり方

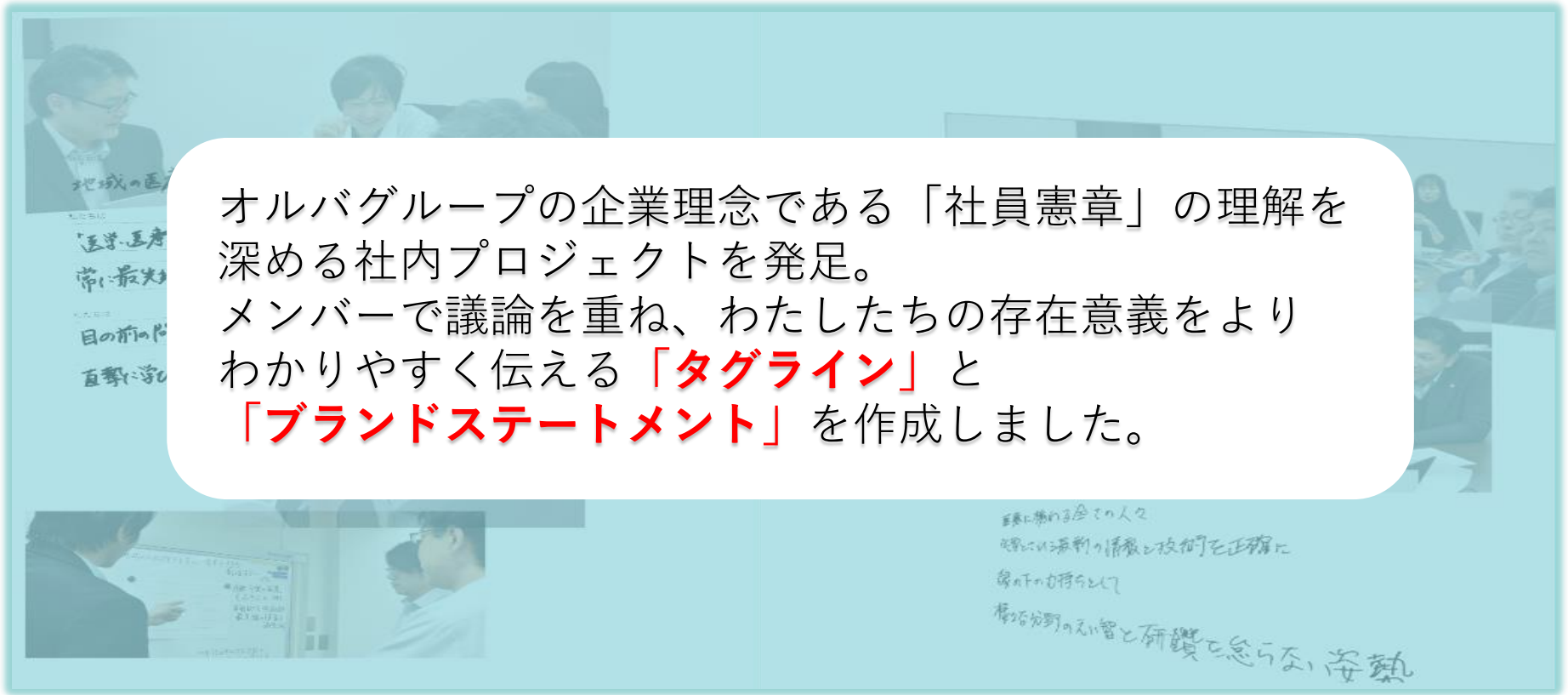
○　自発的かつ主体的な成長意志を持つ
○　過去の成果に安住せず、謙虚に学び続ける
○　自身の貢献や努力なしに便益を得ようとするフリーライディングを善しとしない
○　社内外のビジネス上のパートナーを尊重し、高い倫理観と誇りをもって業務に臨む

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

タグライン

つなぐ、人と未来。

Connecting us to the future



オルバグループの企業理念である「社員憲章」の理解を深める社内プロジェクトを発足。
メンバーで議論を重ね、わたしたちの存在意義をより
わかりやすく伝える**「タグライン」**と
「ブランドステートメント」を作成しました。

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

ブランドステートメント

私たちは、地域の医療と介護を支え、ヘルスケアを進化させるリーディングカンパニーです。

私たちは、医療の発展と豊かな暮らしを志す人々に対して、最先端の情報と革新的な技術を用いて想いに応えるサービスを提供します。

私たちは、何事にも誠実に向き合い、喜びも共に分かち合います。

変化を恐れず挑んできた足跡と、社員の成長によって築いた100年以上の信頼が、私たちの誇りです。

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

連結貸借対照表（2025年6月期第２四半期）

百万円

資産	金額	増減
現金・預金	2,643	△87
売上債権	27,824	1,711
商品	7,165	1,222
その他	625	△175
流動資産計	38,257	2,671
有形固定資産	5,127	767
無形固定資産	625	△20
投資その他資産	2,766	120
固定資産計	8,518	867
資産合計	46,776	3,538

負債・純資産	金額	増減
仕入債務	28,416	2,216
短期借入金	2,700	2,100
その他	1,805	△1,110
流動負債計	32,921	3,206
リース債務(固)	953	61
その他	1,399	142
固定負債計	2,352	203
負債合計	35,273	3,410
純資産合計	11,502	128
負債純資産合計	46,776	3,538

※増減は前期末比

1株当たり純資産　1,941.42円

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

連結キャッシュフロー計算書(2025年6月期第２四半期)

百万円	2024年6月期 第２四半期	2025年6月期 第２四半期
税引前利益	745	815
減価償却費	259	289
売上債権の増減額(△は増加)	△1,629	△1,711
棚卸資産の増減額(△は増加)	△429	△1,147
仕入債務の増減額(△は減少)	1,474	2,216
その他	△565	△1,261
営業キャッシュフロー	△145	△799
有形固定資産取得による支出	△154	△797
無形固定資産取得による支出	△87	△83
関係会社貸付けによる支出	△100	-
その他	△33	△8
投資キャッシュフロー	△374	△888

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

連結キャッシュフロー計算書(2025年6月期第２四半期)

百万円	2024年6月期 第２四半期	2025年6月期 第２四半期
短期借入金の純増減額（△は減少）	1,800	2,100
長期借入金の返済による支出	△55	-
自己株式の取得による支出	△221	△135
自己株式の処分による収入	1	139
配当金の支払額	△435	△488
その他	△76	△77
財務キャッシュフロー	1,014	1,539
現金・現金同等物の増減額(△は減少)	521	△148
現金・現金同等物の期首残高	2,359	2,681
その他	-	60
現金・現金同等物の期末残高	2,881	2,593

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

連結経営指標等の推移①

項目	単位	2020/6	2021/6	2022/6	2023/6	2024/6
売上高	百万円	97,872	102,072	107,959	110,472	118,564
営業利益	百万円	927	1,540	2,073	2,151	2,226
経常利益	百万円	905	1,542	2,119	2,158	2,244
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	326	989	1,535	1,414	1,500
純資産	百万円	7,281	8,131	9,093	10,327	11,373
総資産	百万円	33,683	36,562	39,968	40,878	43,237
BPS	円	1,197.17	1,336.91	1,513.91	1,712.19	1,922.58
EPS	円	56.76	162.66	252.80	234.90	251.68
自己資本比率	%	21.6	22.2	22.8	25.3	26.3
ROE	%	4.7	12.8	17.8	14.6	13.8
ROA	%	2.7	4.4	5.5	5.3	5.3
PER	倍	23.85	10.17	6.63	7.70	8.01
PBR	倍	1.13	1.24	1.11	1.06	1.05

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

連結経営指標等の推移②

項目	単位	2020/6	2021/6	2022/6	2023/6	2024/6
営業CF	百万円	862	3,126	2,420	△659	2,084
投資CF	百万円	△496	△630	△211	△306	△673
財務CF	百万円	439	△2,262	△1,169	175	△1,089
現金及び現金同等物	百万円	1,877	2,110	3,149	2,359	2,681
銀行借入金	百万円	2,615	795	275	955	600
従業員数	人	1,222	1,261	1,289	1,317	1,354
うち医療器材	人	892	913	938	955	982
うちSPD	人	171	177	175	177	174
うち介護	人	120	131	135	138	147
うち輸入販売	人	2	-	-	-	-
うち本社	人	37	40	41	47	51

※2021/6より、輸入販売事業を除外しています。

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

CSRの取り組み　地域に根差した社会貢献

地域のみなさまとともに歩み、地域の発展・活性化につながる未来を

ファジアーノ岡山 クラブスポンサー

2006年設立 岡山県初のプロサッカークラブ
2024年 Ｊ１昇格決定

岡山テックプランター パートナー企業

岡山発の技術をベースに新規事業創出と
ベンチャー育成･支援

岡山リベッツ チームスポンサー

2018年設立の男子卓球チーム
全国リーグ「Ｔリーグ」に参戦

大原美術館 オフィシャルパートナー

岡山県倉敷市に昭和５年設立
日本初の西洋美術中心の私立美術館

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

日本医工ものづくりコモンズ MINCの会
「海外医療機器の最新動向勉強会」

Medical Globeに掲載の

海外の最新医療機器情報について多業種間で情報共有と議論を行う

医師・メーカー・経済産業省・厚生労働省・特許庁・AMED・PMDA・

当社MG編集部が参加、意見交換　〈2017年10月開始〉

第33回 ：2025年3月実施予定　国立国際医療研究センター・オンライン開催

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

会社情報・問い合わせ先

【事業年度】　毎7月1日から翌年6月30日まで

【定時株主総会】　毎年９月開催

【上場証券取引所】東京証券取引所（スタンダード市場）

証券コード　2689

【単元株式数】　100株

【お問い合わせ先】オルバヘルスケアホールディングス株式会社

常務取締役管理本部長　村田　宣治

info@olba.co.jp

TEL：086-236-1115

FAX：086-236-1116

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

・本資料で提供されている情報に関しては万全を期しておりますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。

・資料に掲載された意見や予測は、資料作成時に入手可能な情報に基づく当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についても何ら補償するものではありません。記載された内容が予告無しで変更される場合もあります。

・本資料は、当社を理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。投資に関する最終的な意思決定は投資家ご自身の判断でなされるようお願いたします。

©OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.